

# やまが 市議会だより

第17号

平成30年6月1日  
発行／山鹿市議会



学舎に  
集いし力  
示す枝  
蒼れを胸に  
沸き立つ魚潮

創立50周年の鹿本商工高等学校(体育大会マスゲーム)

もくじ▶

|                  |    |
|------------------|----|
| 議会報告会から          | 2  |
| 常任委員会審査と報告       | 3  |
| 市政のここが聞きたい       | 6  |
| 審議した議案と結果一覧・主な議案 | 10 |
| 議会の主な動き・人事案件他    | 12 |

# 行政施策に対する議会報告時の意見等について

議会報告会を開催しました

平成29年9月に議会報告会を開催し、市民の皆様からさまざまなご意見をいただきました。

このご意見等を全員協議会で検討・協議した結果、3つの事項について市執行部へ報告すべきという結論に至り、平成30年2月に市民意見として報告しています。

## 1. 豊前街道の整備

鍋田橋から西は、昭和の時代とほとんど変わらない。豊前街道を山鹿の町なかだけでなく、和水町（旧三加和町）の境まで整備してほしい。

## 2. 避難所運用マニュアルの作成

避難所は誰が開け、誰が点検するのか。避難所の運用マニュアルなどを作成し、市民の不安を取り除いてほしい。

## 3. 通学の安全対策

毎日、児童・生徒が徒歩や自転車で通学している。歩道を自転車に乗っている。交通違反も放置されている。児童・生徒たちの安全な通学ができるようにしてほしい。

常任委員会審査と報告

## その他の質問・要望など

○市民医療センターに投書箱があるが、その意見はどのように審議され、また処理しているのか？

◆意見の一つの、待ち時間については、6月議会で論議し、改善策を申し入れ、取り組むとの回答を得ている。市民の皆さんの声は大事なものである。病院と一緒に解決できるような手立てを見つけていきたい。

○八千代座・さくら湯に投資されているが、現状をどう認識しているか？

◆ジャパンプランド構想・ワイナリー・新養蚕など地方創生の時代として、山鹿をいかに活性化していくのか。また、山鹿にお客さん呼び込むための戦略など、八千代座など含めて事業展開に取り組んでいく。

市政のことが聴きたい



議会報告会の様子（山鹿市民交流センター）

審議結果表・主な議案

# 常任委員会審査と報告

※委員会の審査報告は、本会議での委員長報告に基づいて、広報委員会で作成したものを掲載しています。

◎は委員長  
○は副委員長

## 総務文教常任委員会

3/14 開催

◎寺崎 勇児 ○富丸洋一郎  
池田 誠一 吉本 政幸  
藤本 峰秀 勢田 昭一  
小川 榮二

◆付託案件  
議案11件…可決

◆主な審査内容  
平成30年度 山鹿市一般会計予算

**問** 駅伝の試走経費についての教育委員会の考え方は。

**答** 駅伝の試走は大会要綱では必須でないため、すべての部活動を公平に扱う観点から補助は行わないことにしている。一方で、試走に参加するためにスクールバスを活用するなど、最大限の支援をしている。

**問** 部活動指導員を導入するための条件はどうか。

**答** 平成29年の「学校教育法施行規則」の改正を受け、平成30年7月

議会報告会を開催しました

をめどに6人の配置を予定している。指導員の職務の内容や勤務形態などについては、「部活動指導員規則」で規定している。

**問** 鹿本小学校の新校舎のエレベーター設置、出入口の正門はどうなっているのか。

**答** 新校舎（三階建て）にはエレベーターを設置する。また、出入口の正門は、西側と東側の2か所に計画している。

## 女子ハンドボール世界選手権 大会の成功に向け、気運づくりを！

**問** やまがメイトの登録状況と今後の普及策は考えているのか。

**答** 登録件数（平成30年3月12日現在）は、山鹿市内5,676件、市外305件で合計5,981件となっている。また、今後の対策として、各地区説明会で出前講座などを実施し、登録件数を増やしていきたい。

**問** 2019年度女子ハンドボール国際選手権大会はできるのか。そ

常任委員会審査と報告(1)



大森家住宅（山鹿）

この事業に、本年度予算4,115万7千円を計上している。

### 現地調査

○国登録有形文化財答申「大森家住宅」  
明治時代の和風建築であり、当時の山鹿の繁栄の中心的暮らしぶりを伝えるもので、地域の歴史的な景観を形成する建造物。主屋・蔵・観音堂・北塀・西塀を視察した。

○川辺地域コミュニティセンター  
川辺小学校跡地に、木造平屋（408・89㎡）を建設中。各種集会室・調理室などを視察した。長い縁側が特徴的で、川辺地域の活性化の拠点施設となることを期待する。

の事業予算は。

**答** 平成30年2月16～20日まで、国際ハンドボール連盟の視察があり、2月17日の日本リーグの試合観戦では、市民のハンドボールに対する意識の高さや、市を挙げての取り組みの素晴らしさなどが評価された。また、経済効果の面では、平成9年に開催した男子大会時のハンドボールフェスタを参考に、交流試合などを誘致し、大会応援者等の宿泊や誘客を考えている。



川辺地域コミュニティセンター（保多田）

市政のことが聞きたい

審議結果表・主な議案

# 市民福祉常任委員会

3/13 開催

- ◎服部 香代 ○平井 邦廣
- 芹川 正美 北原 昭三
- 有働 辰喜 芋生よしや

## ◆付託案件

議案15件：可決

## ◆主な審査内容

平成29年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)

**問** 介護基盤緊急整備特別対策事業費の減額は何故か。

**答** 小規模多機能型居宅介護事業所、介護予防拠点施設の整備計画が、人材不足・収支計画面での確実性などで、要件を満たす事業者がなかったことによる減額である。

**問** 区域的には施設がないところがある。利用者は待っているのだから、指導をしっかりとやって、事業開始できるようにするべきではないか。

**答** 改善部分がある程度示したが、改善できていなかった。

しっかりと指導していきたい。

## 山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**問** 国保税率が下がった要因は何か。

**答** 県への納付金の、国保税から徴収すべき金額が減少した。その要因として、国からの公費拡充と山鹿市の被保険者数の減少、市の医療費水準が熊本県内14市では下から3番目と低いことが納付金の算定に影響したと考えられる。

## 国保税の引き下げ 今後3年間は 維持

さらに、調整額が下がっている要因には、国保税の収納率も年々向上していることなどがあげられる。

**問** 特定世帯・特定継続世帯とあるがどういう世帯なのか。

**答** 特定世帯とは、国保加入の夫婦二人世帯のうち一人が、75歳になり、後期高齢者医療制度に移行となった場合、国保世帯としては、一人世帯となるが、その世帯について、医療分、

後期分の平等割を、5年間半額とする公的制度である。

特定世帯が、5年間経過したのち、さらに3年間、4分の1の平等割額が軽減される世帯を特定継続世帯という。

**問** その8年を経過した後はどうなるのか。

**答** 8年を経過した後は、基本的に元の税率に戻る。  
この算定の考え方としては、多くの夫婦の場合、一人が、後期高齢者医療

制度に移行したのち、約8年のうちには、もう一人も、後期高齢者医療費制度に移行されるであろうことが前提となっている。

**問** 今回の改定は3年間継続なのか。

**答** 今回の税率については、県は基本的に毎年納付金の額を定め、示しているので、3年毎の見直しが決まっているわけではない。  
山鹿市では、引き続き、現在の保健

事業や啓発活動による医療費の抑制や、財政健全化とともに、国保の財政調整基金を有効に活用することにより、今後3年間は、税率を維持できるよう努めたいと考えている。



## 山鹿市民歩こう運動実施中

市内20校区20コースを紹介した「健康ウォーキングマップ」を、山鹿健康福祉センター、市役所国保年金課、各市民センター、市内体育施設に設置

お問合せ先  
健康増進課  
TEL0968-43-0050

# 建設経済常任委員会

3/12 開催

◎永田 紘一 ○富田 弘海  
横手 啓介 堀 茂幸  
藤原 豊 立山大二朗

## ◆付託案件

議案24件：可決  
請願2件：継続審査

## ◆主な審査内容

平成30年度 山鹿市一般会計  
予算

する場合に総額の3分の2、20万円の上限で整備助成をしている。

**問** 創業・開業支援空き店舗対策事業については。

**答** 本年度からの3年間を地方創生加速化期間とし、空き店舗（小売業等）に対する家賃補助を補助率2分の1から5分の4に大幅拡大。対象範囲も各商店街に限っていたものを市内全域の空き店舗に広げ、創業・開業を支援し、地域経済の活性化を図る。

## 商業・観光振興への支援を強化！

**問** 豊前街道歴史的まちなみ再生事業の内容は。

**答** 当該地区の新規の起業支援として、最高限度額として500万円を計上。今後積極的に取り組んでいく。

**問** 農産物販売促進・6次産業化支援事業の内容は。

**答** 観光物産展を、福岡市役所前の九州広場で毎月1回、熊本市内の熊日ビブレス広場で毎年1回開催。また福岡の西鉄ストアの支店に山鹿コーナーを設けて農産物の販売を実施。6次産業化で商品化した物は、干し柿（あんぼ柿）、卵を使ったラーメン、塩等

を使って栽培されたお米のセット、栗ご飯のセット、大豆製品等がある。

**問** 道路維持費の現状について。

**答** 年間400件ほど要望や苦情が行っている。金額の小さい緊急性のある維持の補修については8割から9割ほどは処理を行っているが、事業費がかかる箇所は年次計画で対応。

**問** 新シルク蚕業構想推進事業の計画と進捗は。

**答** 当初計画では5年後を目標に100名の雇用創出を予定。地場産業との連携でも化粧品などを商品開発しており、平成30年4月以降に全国有名アパレルメーカーとも商品化を計画。熊本大学と包括連携協定、ベンチャー企業や九州大学とも話が進んでいる。

## 請願

- ・米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願
- ・種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願
- ともに継続審査。

## 現地調査

市道路線認定箇所  
内曲赤根線・赤根高辻線

国道3号から主要地方道山鹿・植木線周辺に接続する道路の整備状況や歩行者の安全性などを確認し認定。



市道路線認定箇所（南島）

**問** 多言語・無料WiFi整備促進事業の内容は。

**答** ワイヤーメッシュの防護柵は増減を繰り返しているが、電気柵の要望は増加傾向にある。今後も狩猟免許所持者と連携を強くしていく。

**問** 観光事業者、旅館、飲食店等がメニューや看板を多言語対応するものと、観光客や市民が自分の携帯電話やスマートフォン、パソコンを利用して情報を得たり発信したりすることを促進する整備事業。各施設等が整備

議会報告会を開催しました

常任委員会審査と報告(3)

市政のことが聞きたい

審議結果表・主な議案

# 市政のここが聞きたい!



こちらのQRコードからご覧いただけます。

インターネット録画配信をご覧ください。

山鹿市ホームページ → 市議会一覧 → 定例会の様子

の順にクリックしてください。



服部 香代 議員

## 山鹿市の財政状況と今後の見通しについて

**質問** 平成30年度の一般会計当初予算が314億円で過去最高となったが、要因と今後の財政計画はどうなっているか。

**答弁** 総務部長

一般廃棄物処理施設整備事業、学校規模適正化事業、カルチャースポーツセンター整備事業などが集中し、合併以来当初予算は最大となった。地方債残高は351億円になり、公債費は平成30年度から5年間は35億円程で推移する見込み。今後は人口減少等で歳入不足も予想される。しかし合併直後から歳出の適正化を進め、平成27年度からは財政健全化アクションプランを策定し、人件費改革、補助金改革、民間活力の推進を行ってきた。今後も歳出改革を進めるとともに徴収対策強化、使用料の適正化等歳入改革にも取り組み、行政サービスを持続的、安定的に提供し、将来世代に負担を先送りしない財政運営を行っていく。

## 保育園待機児童解消と保育園入園条件の緩和について

**質問** ①保育園待機児童解消のための保育士不足対策は講じているか。  
②働き方の多様化により入園条件を満たさない人への入園条件の緩和をどう考えているか。

**答弁** 教育部長

- ①人員不足による保育士1人当たりの仕事量の増大、長時間労働、休みが取りにくい労働環境となっており、離職に繋がるという悪循環が発生している。平成30年度から保育補助者の雇用を支援する事業に取り組み、労働環境の改善、保育士の負担軽減を図り、保育士不足解消に繋げていく。
- ②従来の就労証明書では判断できない事例もある。申し込み時には詳細に状況確認し、実態に即した就労状況の把握に努め、きめ細やかな対応を行う。

※このほか「小中学校における読書推進の取組みについて」と「ふるさと応援寄附金の今後の展開について」も質問。





富田 弘海 議員

平成30年度山鹿市一般会計予算について

**質疑** 地域振興費・各地域の祭りについて、なくなっている祭りがあるが、その分に対する予算はどうなっているか。

**答弁** 市民部長

祭り担い手の高齢化や後継者不足等による祭りのあり方について課題が生じてきたため、各地域の実行委員会で検討がなされ、「あんずの丘子どもフェスティバル」と、「きくか夏まつり」を一本化し「きくかまつり」として、「かもとふるさとじまんまつり」は、「招魂祭」へ統合が決定され、予算額は、それぞれ統合前の額をほぼ維持した。

市長説明要旨 経済政策について

**質問** 経済をつくる取り組みについて、現状、平成30年度の展開、将来像を伺う。

**答弁** 市長

現状として、戦略的産業の推進では、菊鹿ワイナリー-の今秋開業や、灯籠まつりの磨き上げに向けたスト

ーリー性の高いプログラム編成などを進めている。魅力ある雇用の創出では、新シルク蚕業の工場操業や既存企業の拡張により雇用の増加が実現するなど、よき流れが生まれている。

平成30年の展開として、今年は地方創生の実現のための節目の年になる。ワイナリー開業等のチャンスを最大限生かすため、空港からのアクセス対策や情報発信、県や近隣市町と連携した観光誘致などに力を注ぐ。さらに商業政策では、大胆な起業・創業支援制度を創設し、まちの魅力を高めていく。農業政策では、担い手対策などを加速化し、将来にわたって維持可能な農業を確立する。

将来像としては、山鹿の知名度を高め、域外から人、モノ、情報呼び込み、経済の好循環を生み出すことが重要である。これまで取り組んできた様々な施策を連携させながらその成果を土台に市民の皆様とともにオール山鹿体制で、賑わいの創出、雇用の受け皿づくり、所得向上など、「経済をつくる」を実現する。



建設中の菊鹿ワイナリー内物産館



平井 邦廣 議員

新規就農研修施設について

**質問** ①研修施設に対する行政のかかわりと応募状況について  
②研修カリキュラムと研修費用の負担について  
③研修費用に対する市の一部負担の考えは

**答弁** ①②経済部長③市長

- ①新規就農者研修施設については、JA鹿本が鹿央町千田地区にミニトマトや促成なすなどの施設園芸型農業の研修場所として、連棟ハウスなどを建設中で本年7月から研修を開始。平成27年度にJA鹿本、県、市農業委員会、市でプロジェクトチームを立ち上げ、受入態勢や研修の内容等について検討してきた。現在8名の応募があり、今後選考委員会で研修生を決定する。
- ②研修カリキュラムについては年間2080時間で、ほ場実習や土づくり、経営及び農業機械免許取得などの講義を行う。研修費の負担については、実習で栽培された農産

物の販売で賄う。

③研修生は、無料で研修を受けるため、現在市の負担は考えていない。

今後も推移を見守り、関係機関と連携し、新規就農者の支援に努めていく。



新規就農者研修施設連棟ハウス（鹿央町千田）

特別支援学校誘致について

**質問** これまでの経緯と県立特別支援学校に通う山鹿市在住の児童生徒在籍数、誘致に係る教育長の思いを伺う。

**答弁** ①首席教育審議員②教育長

- ①県教育委員会との情報交換会、廃校や今後廃校予定の学校の視察、熊本県教育長訪問等を行ってきた。今年度、近隣の県立特別支援学校3校の小学部に通う児童は12名、中学部に通う生徒は12名、計24名である。
- ②本市から県立特別支援学校に通学している子供たちが家から近い場所で学べるよう、今後とも、県教育委員会としっかり連携を図り、情報を共有しながら、一日でも早く設置されるよう努力したい。



勢田 昭一 議員

菊池川流域の日本遺産について

**質問** 3市1町の行政連携はうまくいっているかを伺う。

**答弁** 教育部長

昨年4月に、日本遺産の認定を受けた。申請自治体は、山鹿市、玉名市、菊池市、和水町である。認定後には、文化財、観光、商工、農業、物産にかかわる総数32団体を加えて「菊池川流域日本遺産協議会」を立ち上げている。

自治体間、そして官と民の距離は縮まり、菊池川流域の一体感が生まれている。



日本遺産シンポジウムin菊池川流域

就農・商工業への就業対策について

**質問** 地元に残るための就農、商工業への就業対策の現状を伺う。

**答弁** 経済部長

就農対策として、規模拡大などに挑戦しようとする新規就農者を対象に「農林業チャレンジ支援事業」を実施している。

商工業への就業対策として、若者就業者の流失対策の一環とし、設備の増設等に伴い市内在住者の新規雇用を行った企業に対し雇用奨励金を交付している。

スポーツ推進計画の策定について

**質問** スポーツ推進計画策定の進捗状況を伺う。

**答弁** 教育部長

現在、熊本県内10市町で策定され、本市は未策定。その策定に向け、関係団体の連携と基盤の強化を進めている。市民がスポーツに参画する機会を拡大するとともに、来年夏の全国高等学校総合体育大会、12月の女子ハンドボール世界選手権大会の開催を通じて、スポーツに対する関心を醸成し、多くの団体や市民から、スポーツ推進計画に対するご意見がいただけるように準備を進めている。



山鹿市駅伝大会

※上記以外に、AED設置状況、開発行為等について質問。



北原 昭三 議員

高齢者支援について(運転免許証返納に対する取り組み)

**質問** 高齢者の方が運転免許証を返納しても安心して暮らせる総合的な施策としてどのような計画があるかを伺う。

**答弁** 市民部長

高齢化が進む中、高齢者の移動手段の確保については喫緊の課題である。引き続き関係部署と連携し、本市の実情に即した持続可能な公共交通体系の構築を目指す。

ピロリ菌検査事業について

**質問** 平成28年6月、市長宛てにピロリ菌検査の導入と費用助成を要望する署名(15,112名)の署名を届けた。どのように受け止めているかを伺う。

**答弁** 市長

署名された皆様方の思いは、重く受け止めている。検査を実施する機関における受入態勢の整備状況など、調査・検討を行ったところである。その結果、ピロリ

菌検査をがん検診の項目に加えることについては、早急に実施すべきとの判断には至らなかった。

障害者支援について(5歳児検診の導入)

**質問** 発達障害など育児上の問題の早期発見により、支援し対応することによって小学校へスムーズにつながっていくと思う。5歳児検診の導入についての考えを伺う。

**答弁** 福祉部長

地区担当保健師による訪問指導や電話相談、専門医への受診勧奨を行っている。

このような取り組みにより、3歳児健診以降就学期まで、継続的に関わりを持ち支援することで、5歳児検診の実施と同様の成果が挙がっているものと考えている。

今後とも、発達障害の早期発見や保護者の不安の軽減に向けての取り組みを充実させていく。



3歳児検診

※上記以外に、①女性の発達障害者支援 ②障害者用119番導入について質問。



立山大二郎 議員

**やまがメイトの現状について**

- 質問** ①普及率について伺う。  
 ②今後の拡大推進方法について伺う。  
 ③利便性の向上について伺う。

**答弁** 総務部長

- ①平成27年12月に本格運用を開始。本年2月末時点で市内在住者の登録件数が5,614件。地区別内訳は、山鹿地区839件、鹿北地区1,933件、菊鹿地区1,648件、鹿本地区191件、鹿央地区1,003件。  
 ②広報紙、ホームページ、フェイスブック、嘱託員便利帳への掲載を計画。出前講座、携帯電話事業者の店舗でのアプリのダウンロードや利用登録対応の協力依頼、操作マニュアル改訂に取り組む。  
 ③消防メール火災情報の配信、家庭ごみ収集日の告知サービス等を実施中。防災情報の強化や団体・行政区等での活用を広げる。

**市内及び市庁舎内への防犯カメラ設置推進について**

- 質問** 具体的な取り組みについて伺う。



有働 辰喜 議員

**米野岳中学校区統廃合校位置決定について**

- 質問** 統廃合校位置は山鹿市が自ら米野岳中学校隣接地に校舎等を新築することが基本と説明し、また、第2次計画基本方針の旧市町村を単位とする地域コミュニティを尊重するという大前提からすると中学校隣接地が最適地ではないのか。  
 鹿央町の住民は、中学校隣接地に小中連携の統合校が新築され、複式学級の解消ができるという説明が統廃合事業を合意させた大きな要因と考えるがいかがか。

**答弁** 教育部長

現在係争中であり答弁は控える。

- 質問** 中学校との施設の共有ができなくて用地不足というが、当初と変更後の面積はいくらか、また用地交渉など具体的に計画を進めた事実があるか。

**答弁** 教育部長

当初の面積算定はしていないが最低でも20,000㎡必要。協議の中で位置決定まで至っていないので具体的な作業はしていない。

**答弁** 総務部長

「山鹿市防犯カメラの設置及び運用に関する要綱」の制定準備を進め、山鹿警察署をはじめ関係団体とも協力しながら、まずは市庁舎、各市民センター、市民交流センター、総合体育館へ設置する。

**「住宅宿泊事業法」施行への対応について**

- 質問** ①民泊の6月15日解禁に際し、対応や規制の方針について伺う。  
 ②用途判定基準及び設置する消防用設備について伺う。

**答弁** 消防次長

- ①宿泊提供が年間180日を超えない住宅宿泊事業は、宿泊室の面積や管理状況等により通知書の交付、消防用設備等の設置指導を行う。  
 ②住宅宿泊事業を営む住宅は原則「旅館ホテル等」と判定。自動火災報知設備及び誘導灯の設置、防災カーテン等が必要。例外として「住宅」と判定される場合、寝室への住宅用火災警報器の設置が必要。



**やまがメイト**

へ登録活用を!

スマートフォン・タブレット

こちらのQRコードから登録できます



- 質問** 新しいハザードマップでは、めのだけ小学校の位置はどうなっているのか。

**答弁** 教育部長

検討時の洪水氾濫浸水想定区域は2~5m未満区域であったが、平成29年3月発行の山鹿市総合防災マップでは河川・ため池浸水域0.5~3m未満区域となった。

- 質問** 旧米田小は近くに消防署や警察機関、救急医療機関があり安全をより確実に守れ、立地面でも樹木で囲まれた旧千田小より見通しのよい旧米田小が不審者対策上安全ということであるが、鹿央町3小学校で在校時間に子供を原因とする緊急車両の出動事例があるか。また統廃合位置決定後、不審者の学校侵入事件等の発生があるか。

**答弁** 教育部長

長いスパンでの事案は把握できないが、ここ数年間鹿央地域3小学校では緊急車両の出動は未発生、また不審者による事案の発生も起きていない。



めのだけ小学校



芋生よしや 議員

市民要求実現について

- 質問** ①読書活動推進員は、平成23年12月議会で「現在6名の推進員が配置され、小中学校を巡回し、教育効果を上げている。さらに充実した活動内容と必要配置数を検討したい。」と答弁されている。教育長も、推進員の働きを評価している。減員した2名を元に戻すべきではないか。
- ②観光客の利用が多い町なかのトイレは、明るさ・水はけ・ドア表示・荷物置きの高さ・介護シート設置など安心して利用できるよう改善すべきではないか。

**答弁** ①教育部長②建設部長

- ①読書活動推進員は現在18校を一人当たりの担当学校数などを勘案し4名配置。PTA、地域ボランティアの方々や、市立図書館との連携など重層的な取り組みで読書推進を図っており、増員する考えはない。
- ②町なかトイレの維持管理は週2~4回の定期清掃や破損箇所の修繕修理を随時行っている。照度が足りない現状等に対しては照明・給排水設備のさらなる

点検、改修・美装化・マナー掲示などを行い快適に利用できるよう努める。

市職員の長時間労働改善について

- 質問** 国からの交付税減で、職員減を余儀なくされている。労働者であり、市民奉仕をする特殊性を持った市職員の健康を守ることは重要な課題。
- 高度化多様化する業務で時間外は増加傾向だと認識していることを放っておかず、実態把握、公表、減員を緩やかにするなど改善すべきではないか。

- 答弁** 市長  
市職員の勤務実態については、しっかり受け止め検討したい。



中町歩行者広場トイレ

平成30年（第1回）3月定例会における審議結果表

| 議案等番号    | 案 件   | 結 果 |
|----------|---|-----|
| 議案第 1 号  | 平成29年度山鹿市一般会計補正予算(第6号)                                  | 可 決 |
| 議案第 2 号  | 平成29年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)                          | 可 決 |
| 議案第 3 号  | 平成29年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)                           | 可 決 |
| 議案第 4 号  | 平成29年度山鹿市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)                          | 可 決 |
| 議案第 5 号  | 平成29年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)                            | 可 決 |
| 議案第 6 号  | 平成29年度山鹿市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)                            | 可 決 |
| 議案第 7 号  | 平成29年度山鹿市水道事業会計補正予算(第2号)                                | 可 決 |
| 議案第 8 号  | 平成29年度山鹿市病院事業会計補正予算(第4号)                                | 可 決 |
| 議案第 9 号  | 平成29年度山鹿市下水道事業会計補正予算(第2号)                               | 可 決 |
| 議案第 10 号 | 議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例                              | 可 決 |
| 議案第 11 号 | 山鹿市情報公開条例及び山鹿市個人情報保護条例の一部を改正する条例                        | 可 決 |
| 議案第 12 号 | 山鹿市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例及び山鹿市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 | 可 決 |
| 議案第 13 号 | 山鹿市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例                           | 可 決 |
| 議案第 14 号 | 山鹿市職員の育児休業等に関する条例及び山鹿市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例              | 可 決 |
| 議案第 15 号 | 山鹿市手数料条例の一部を改正する条例                                      | 可 決 |
| 議案第 16 号 | 山鹿市介護保険条例の一部を改正する条例                                     | 可 決 |
| 議案第 17 号 | 山鹿市介護保険法に基づく事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例         | 可 決 |
| 議案第 18 号 | 山鹿市医師修学資金貸与条例の一部を改正する条例                                 | 可 決 |
| 議案第 19 号 | 山鹿市国民健康保険税条例の一部を改正する条例                                  | 可 決 |
| 議案第 20 号 | 山鹿市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例                              | 可 決 |
| 議案第 21 号 | 山鹿市蒲生コミュニティーセンター条例を廃止する条例                               | 可 決 |
| 議案第 22 号 | 山鹿市山村・都市交流施設条例を廃止する条例                                   | 可 決 |
| 議案第 23 号 | 山鹿市鹿北竹加工学習施設条例を廃止する条例                                   | 可 決 |
| 議案第 24 号 | 山鹿市特産工芸村条例の一部を改正する条例                                    | 可 決 |
| 議案第 25 号 | 山鹿市娯楽・レクリエーション地区内建築制限の緩和に関する条例の一部を改正する条例                | 可 決 |
| 議案第 26 号 | 山鹿市都市公園条例の一部を改正する条例                                     | 可 決 |
| 議案第 27 号 | 山鹿市立学校条例の一部を改正する条例                                      | 可 決 |
| 議案第 28 号 | 山鹿市川辺地域コミュニティセンター条例                                     | 可 決 |

| 議案等番号    | 案 件  | 結 果  |
|----------|--|------|
| 議案第 29 号 | 山鹿市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 可 決  |
| 議案第 30 号 | 平成30年度山鹿市一般会計予算                                  | 可 決  |
| 議案第 31 号 | 平成30年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算                          | 可 決  |
| 議案第 32 号 | 平成30年度山鹿市後期高齢者医療特別会計予算                           | 可 決  |
| 議案第 33 号 | 平成30年度山鹿市農業集落排水事業特別会計予算                          | 可 決  |
| 議案第 34 号 | 平成30年度山鹿市介護保険事業特別会計予算                            | 可 決  |
| 議案第 35 号 | 平成30年度山鹿市簡易水道事業特別会計予算                            | 可 決  |
| 議案第 36 号 | 平成30年度六郷財産区特別会計予算                                | 可 決  |
| 議案第 37 号 | 平成30年度城北財産区特別会計予算                                | 可 決  |
| 議案第 38 号 | 平成30年度稲田財産区特別会計予算                                | 可 決  |
| 議案第 39 号 | 平成30年度山鹿市水道事業会計予算                                | 可 決  |
| 議案第 40 号 | 平成30年度山鹿市病院事業会計予算                                | 可 決  |
| 議案第 41 号 | 平成30年度山鹿市下水道事業会計予算                               | 可 決  |
| 議案第 42 号 | 財産の譲渡について  | 可 決  |
| 議案第 43 号 | 財産の貸付けについて                                       | 可 決  |
| 議案第 44 号 | 財産の貸付けについて                                       | 可 決  |
| 議案第 45 号 | 公の施設の指定管理者の指定について(山鹿市6次産業化・観光連携推進施設)             | 可 決  |
| 議案第 46 号 | 市道路線の認定について                                      | 可 決  |
| 議案第 47 号 | 教育委員会委員の任命について                                   | 同 意  |
| 議案第 48 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 49 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 50 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 51 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 52 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 53 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 議案第 54 号 | 城北財産区管理委員の選任について                                 | 同 意  |
| 請願第 3 号  | 米の生産費を償う価格下支え制度を求める請願                            | 継続審査 |
| 請願第 4 号  | 種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願                              | 継続審査 |
| 議案第 55 号 | 工事請負契約の締結について                                    | 可 決  |

## 賛 否 表

○は賛成 ●は反対 欠は欠席

| 議席番号   | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12   | 13    | 14    | 15    | 17   | 18    | 19    | 20    |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| 議 員    | 立山大二郎 | 小川 榮二 | 芋生よしや | 勢田 昭一 | 有働 辰喜 | 服部 香代 | 富田 弘海 | 富丸洋一郎 | 藤本 峰秀 | 北原 昭三 | 芹川 正美 | 藤原 豊 | 平井 邦廣 | 吉本 政幸 | 池田 誠一 | 堀 茂幸 | 永田 紘二 | 横手 啓介 | 寺崎 勇児 |
| 議案第30号 | ○     | ○     | ●     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |

上記以外の案件は全会一致で審議結果表のとおりとなりました。(議長は採決には加わりません)

### 反対討論 芋生よしや議員

**議案第30号**  
平成30年度山鹿市一般会計予算  
・ 歯と口の健康づくり推進事業  
小中学校でのフッ化物洗口の薬液は劇薬指定で、取り扱いや洗口方法に十分な注意が必要。危険性も示して、保護者に同意を得ているのかも疑問で、一斉洗口実施には反対。  
・ 社会保障・税番号制度関連事務  
マイナンバー制度は、「利便性」は実感できず、手続きのわずらわしさや情報管理などへの不安が強まっている。運用拡大やシステムの改修に、さらに多額の公金を投じようとしている。望んでいない制度拡充ではなく、制度廃止が必要と考える。  
・ 認定こども園整備事業  
保育時間が違う子どもたちの、保育内容や生活、心身に及ぶ影響が心配される。情報交換や話し合いを丁寧に行い、慎重に検討すべき。  
・ 学校規模適正化事業  
地域住民から「統廃合については、どうなっているのか」との問いがあった。(1)無理な学校統廃合禁止と住民合意(2)小規模校の存続・充実 (3)学校の地域的意義の文科省の原則に基づき「住民の理解と協力」を得て慎重に進めるべき。

### 主な議案

**平成30年度一般会計予算**  
313億9400万円(前年比23・1%)  
(主な事業予算)  
・ 地域生活交通事業 1億6851万9千円  
交通空白地における住民の移動手段の確保及び路線バス運行補助  
・ 一般廃棄物処理施設建設事業 34億1477万6千円  
平成31年4月稼働に向けた処理施設建設事業  
・ 地方道路等整備事業 4億1230万円  
市民生活の安全性・利便性の向上に向け道路整備及び維持管理・更新等を図る  
・ 女子ハンドボール世界選手権大会(負担金等) 4115万7千円  
H31年11月30日より開催へ向け実行委員会立ち上げ及び大会PR活動の実施  
・ カルチャースポーツセンター整備事業 4億6859万3千円  
カルチャースポーツセンターの未整備区域(8ha)にテニスコート・球技場を整備し、総合運動施設としての機能充実に図る。  
※国民健康保険等特別会計を含む予算総額(純計)は、498億2794万2千円。(前年比9・2%)

## 議会の主な動き

1月

- 4日(木) 仕事始め式  
全員協議会
- 8日(月) 山鹿市成人式
- 9日(火) 熊本県市議会議員研修会
- 14日(日) 山鹿市消防団出初式・一斉放水
- 17日(水) 山鹿市防災のつどい  
山鹿市「夢プロジェクト」講演会
- 27日(土) 高雄市旗山区訪問団歓迎会
- 28日(日) 鞠智城・東京シンポジウム
- 30日(火) 百歳到達者表敬訪問

2月

- 1日(木) 全国広域連携市議会協議会第49回総会
- 2日(金) 山鹿灯笼浪漫・百華百彩オープニングセレモニー
- 4日(日) 赤穂十七義士慰霊祭
- 13日(火) 熊本県後期高齢者医療広域連合議会協議会定例会
- 14日(水) 全員協議会
- 15日(木) 全国市議会議長会評議員会
- 22日(木) 水源感謝祭
- 23日(金) 議会運営委員会
- 28日(水) 百歳到達者表敬訪問

3月

- 2日(金) 3月定例会開会  
全員協議会
- 4日(日) 鹿本地域植樹祭
- 8日(木) 3月定例会質疑・一般質問  
広報委員会
- 9日(金) 3月定例会質疑・一般質問・委員会付託
- 10日(土) 市内中学校卒業式
- 12日(月) 建設経済常任委員会
- 13日(火) 市民福祉常任委員会
- 14日(水) 総務文教常任委員会
- 16日(金) 議会運営委員会
- 18日(日) 鞠智城跡「特別研究」成果報告会
- 19日(月) 3月定例会閉会
- 21日(水) 第6回清浦総理顕彰あんずの丘マラソン大会
- 23日(金) 市内小学校卒業式
- 25日(日) 全国高等学校選抜自転車競技大会
- 27日(火) 百歳到達者表敬訪問

行政  
視察

ようこそ山鹿市へ

- 1月15日 兵庫県上郡町 認知症等支援事業について
- 1月24日 千葉県八街市 認知症支援体制の構築事業について
- 1月30日 熊本県宇土市 市庁舎建設について
- 2月14日 熊本県玉名市 議会改革について



宇土市議会行政視察

### 【人事案件】

#### 〈教育委員会委員〉

市長から提出された「教育委員会委員の任命」については、次のとおり同意しました。

山鹿市鹿央町 野口 法子氏

#### 〈城北財産区管理委員〉

市長から提出された「城北財産区管理委員の選任」については、次のとおり同意しました。

山鹿市菊鹿町池永 富田 正信氏  
 山鹿市菊鹿町阿佐古 渡辺 英治氏(新任)  
 山鹿市菊鹿町木野 村上 実氏(新任)  
 山鹿市菊鹿町松尾 片山 政義氏(新任)  
 山鹿市菊鹿町木野 萩尾 俊一氏(新任)  
 山鹿市菊鹿町松尾 津留 秋弘氏(新任)  
 山鹿市菊鹿町池永 鈴木 直孝氏(新任)

### 議会を傍聴に来ませんか！

本会議及び常任委員会は公開されており、どなたでも傍聴することができます。

市議会の定例会は3・6・9・12月の4回開催しています。

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されていますので、私たち議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひ本会議及び常任委員会の傍聴においでください。

常任委員会の傍聴に関しては、先着順となっております。まずは議会事務局にて受付をお願いします。また、現地調査には随行できませんので、日程は事前にお問い合わせください。

お問い合わせ先  
議会事務局 TEL0968-43-1634

### 編集後記

寒さの厳しかったこの冬も、梅の花が咲き、桜の花が咲き、暖かい日々が、少しずつ増えてきました。(3月20日現在)

私事ですが、我が家の畑の梨の花も咲きだしております。管理作業が遅れているため、もったゆっくり咲いてくれても良かったのですが、花が咲かなければ実になりません。良い実を取るために頑張って作業を急がなければと思っています。すべてのことに通じますが、良い結果を出すためには、前の段階が重要です。無駄なこともあるかもしれませんが、やれることは早め早めにやるのが一番。さて、新しい年度に入ります。山鹿市が元気になるよう何でも結構です。みんなで頑張っていきたいと思います。

広報委員 吉本 政幸